

まるわかり

# 京都ニュース

京都のニュースを1カ月分まとめて紹介。文化や歴史、観光、社会など幅広いジャンルを網羅。読めば、あなたも京都時事博士!

2019年  
8月1日~31日分

◆2016年に閉館した府立総合資料館跡地(左京区)が舞台・視覚芸術の創造拠点となるように、整備計画が進められている。府は、相次ぐ小劇場の閉鎖や、2024年に開園100周年を迎える府立植物園などの北山文化ゾーンの連携も考慮し、複数の劇場、コンベンション施設、宿泊施設や飲食店も設ける「シアターコンプレックス」としての構想を打ち出した。

◆旧京都鉄道の嵯峨嵐山―園部間が開業して今年で120年。周年を祝う記念式典も予定されていたが、台風のため中止となる。引き継がれた路線の一つがトロッコ列車。京都鉄道の本社であった「旧二条城駅」は、今は、京都鉄道博物館の表玄関を飾っている。

◆京都アスニー(中京区)で祇園祭創始1150年を記念した「祇園祭 温故知新」(4回講座。共催:八坂神社、(公財)祇園祭山鉾連合会)が始まる。3回目の10月25日は「山鉾の装飾品の修理と継承」がテーマ。祇園祭山鉾連合会顧問の吉田幸次郎氏と市立芸術大学教授の吉田雅子氏の対談。4回目の11月8日は「祇園囃子の背景」で市歴史資料館元館長の山路興造氏と同連合会副理事長の木村幾次郎氏が意見を交わす。開始:午前10時。参加無料。事前申込不要。先着600名。☎075-812-7222

◆京都市観光協会は、東京のベンチャー企業ブレイドと提携し、協会HPに顧客体験プラットフォーム「KARTE」を取り入れる。HP訪問者の行動をデータ収集しながら解析、京都市経営管理大学院と共同研究を行う。個人ごとに興味を持ちそうなコンテンツの提供をするだけでなく、現在、

日実施、本堂での写経後に親子連れで庭園散策を楽しむプラン。次回予定は12月29日。往復はがきには「ことも参加希望」と明記。大人一人につき、子どもは一人まで。大人一人当たり冥加料3000円以上、子どもの冥加料は無料。詳しくはHPを参照。http://saihoji-kokedera.com/

◆昨年、台風の影響で拝殿が倒壊し、9月で一年を迎えた平野神社(北区)。現在、宮大工による修復が行われているが、2020年2月から再建工事にかかる。同神社は毎月25日ごと「サクラサク コンサート」の開催などで、コッコツと修復資金を集めてきた。しかし、拝殿修復には約1億2000万円かかり、まだ義援金目標額の8000万円には達していない。義援金は提灯奉納、拝殿檜皮の奉納のほか、インターネット寄付でも受け付けている。詳しくは同社HP: www.hiranoinja.com

◆11月2日、世界遺産・下鴨神社(左京区)にてラグビーW杯決勝のPapirits

◆ヴェルディ京都造形芸術大店リニョール 一期一会のカレー

自家焙煎珈琲ヴェルディの2号店がリニョールオープンした。入口は白川通沿いに設けられ、ランチ以外はすべてハンドドリップとなり、カレーメニューが充実している。選りすぐりの豆を深く焙煎したコーヒーも美味だが、社長続木義也氏は年間300食インドカレーを食べ歩き、オリジナルレシピを蓄えてきた人。ほぼ毎週変わる一期一会カレーはカレー愛たっぷり。味わい深く、人気の的だ。

■左京区北白川瓜生山2-1-16  
☎075-746-4310  
⑧8:30~19:00(18:30オーダーストップ)  
⑨火曜日 ※カレー提供は11:00ごろから

白川通に出された看板はまるでカレー専門店のよう。店内には豆の香りが嗅げるコーナー、スパイスコーナーも設置する。



課題となっている混雑の問題を緩和させる狙い。

◆文豪志賀直哉の小説「暗夜行路」に描かれた京都市北区の旧居が、老朽化のため、9月以降に取り壊されることとなった。一角は、北白川、下鴨の先陣を切って郊外型住宅として造成され、文化人が多く住んだ「衣笠園」。志賀は主人公の作家時任謙作に自らを重ねており、作品には新婚生活を始めた大正期の木造2階建ての家、書斎のシーンがたびたび登場した。

◆通称苔寺で知られる西芳寺(西京区)が、6月1日より小学生以下の拝観申込をやめ、年3回ぐらゐの「お子さま」拝観日を設けた。1977年以来、西芳寺は往復はがきによる事前申込制を取り入れていたが、大人も子どもも気兼ねなく参観できる方法がないかと検討を重ねていた。初回は25

クビューイングが開催される。糺の森にある「ラグビー神社」(雑太社に大型ディスプレイを設け、定員500名で決勝戦を観戦する試み。京都パブリックビューイング実行委員会が開催費用をクラウドファンディングで調達する。希望者・支援は https://camp-fire.jp/projects/view/188527

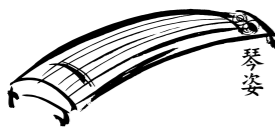
◆京都の心霊スポットを回る「VR怪談タクシー」(興進タクシー株式会社)が走行を開始した。JR京都駅正面(下京区)をスタート、2時間のツアーで寺院などの現地を訪れVRゴーグルを付け、映像や怪談話を視聴し恐怖体験を味わう。「怪談和尚」として知られる光照山蓮久寺(同区)の三木大雲住職が計4話をプロデュースし、自ら映像にも登場する。12歳以上が対象。2日前までの予約制で1日5回の運行。料金は普通車4人乗りが1万2000円(別途駐車料1台5000円、VRセット1人3000円必要。9月現在)。申込み: ☎075-681-4483

歌舞伎銘菓 夕霧

創業文化二年 Since 1805

## 井筒八ッ橋本舗

祇園本店 京都市東山区川端通四条上ル 北座  
TEL 075-531-2121(代)  
http://www.yatsunashi.co.jp



琴安

京都・嵐山  
天龍寺門前  
野村佃煮

葛松洞



農林水産  
大臣賞受賞  
ちりめん山椒

## 京佃煮 野村

〒611-0033  
京都府宇治市大久保町田原二十四番地  
電話 0774-4310(二三番代)  
FAX 0774-10410(四四六番)